

がん化学療法指示書

登録番号 393

作成日 2024/4/8

レジメン名	PHES+エリブリン療法(1コース目)
診療科・対象疾患	HER2陽性の乳がん
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	1コース (術前・術後薬物療法の場合は12ヶ月・計18コースまで)

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
フェスコ配合皮下注IN	ペルツスマブ・トラストズマブ・ボルヒアルロニダーゼアルファ	15mL(1瓶)	day1
ハラヴェン	エリブリン	1.4mg/m ²	day1、8

治療内容	注射	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール							
								day1	...	day8	...	day15	...	day21	
								内服	Rp1	癌	フェスコ配合皮下注IN	15mL	8分以上		皮下注
Rp2		生理食塩液	100mL	任意		ルート確保、フラッシュ用	●								
Rp3		生理食塩液	100mL	15分		点滴静注メイン	●								
		デキサート注射液6.6mg/2mL	1瓶												
Rp4	癌	ハラヴェン(エリブリン)	1.4mg/m ²	5分		点滴静注メイン	●								
		生理食塩液	50mL												
Rp5		生理食塩液	100mL	全開		点滴静注メイン	●								
内服	Rp1		生理食塩液	100mL	任意		ルート確保、フラッシュ用			●					
	Rp2		生理食塩液	100mL	15分		点滴静注メイン			●					
			デキサート注射液6.6mg/2mL	1瓶											
	Rp3	癌	ハラヴェン(エリブリン)	1.4mg/m ²	5分		点滴静注メイン			●					
			生理食塩液	50mL											
	Rp4		生理食塩液	100mL	全開		点滴静注メイン			●					
その他必要薬剤															
総投与時間	day1:皮下注+20分 day8:20分														
血管外漏出リスク	ハラヴェン(エリブリン):非壊死性抗がん剤														
調製時の注意事項	<フェスコ配合皮下注> ・使用する前に冷蔵庫から取り出し、室温に戻す。 ・翼状針使用のため1瓶全量抜き取る。														
投与時の注意事項	<フェスコ配合皮下注> ・25Gの翼状針を使用。 ・2mL/min以下の速度で8分以上かけて皮下注。 ・投与部位は大腿部のみ。前回の注射部位から少なくとも2.5cm離れた部位に投与。 ・皮膚に異常のある部位(傷、発疹、発赤、硬結等)は投与を避けること。 ・調製後、4時間以内に使用する。 ・投与後30分間、経過観察が必要。経過観察ののち点滴化学療法施行。 <ハラヴェン> ・アルコール過敏の有無を確認														
備考欄	<フェスコ配合皮下注> ・心機能障害が見れることがあるので、投与開始前には必ず心機能を確認し、投与中も適宜心機能検査(心エコー等)を行い、患者の状態を十分に観察すること。														

がん化学療法指示書

登録番号 393

作成日 2024/4/8

レジメン名	PHES+エリブリン療法(2コース目以降)
診療科・対象疾患	HER2陽性の乳がん
投与間隔	3週毎
投与サイクル数	PDになるまで (術前・術後薬物療法の場合は12ヶ月・計18コースまで)

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
フェスゴ配合皮下注MA	ペルツスマブ・トラスツスマブ・ホルヒアルロニダーゼアルファ	10mL(1瓶)	day1
ハラヴェン	エリブリン	1.4mg/m ²	day1, 8

治療内容	注射	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール						
								day1	...	day8	day15
		Rp1	癌	フェスゴ配合皮下注MA	10mL	5分以上	皮下注	●						
Rp2		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保、フラッシュ用	●								
Rp3		生理食塩液 デキサート注射液6.6mg/2mL	100mL 1瓶	15分	点滴静注メイン	●								
Rp4	癌	ハラヴェン(エリブリン) 生理食塩液	1.4mg/m ² 50mL	5分	点滴静注メイン	●								
Rp5		生理食塩液	100mL	全開	点滴静注メイン	●								
治療内容	注射	滴下順	抗癌剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール						
								day1	...	day8	...	day15	...	day21
		Rp1		生理食塩液	100mL	任意	ルート確保、フラッシュ用			●				
Rp2		生理食塩液 デキサート注射液6.6mg/2mL	100mL 1瓶	15分	点滴静注メイン			●						
Rp3	癌	ハラヴェン(エリブリン) 生理食塩液	1.4mg/m ² 50mL	5分	点滴静注メイン			●						
Rp4		生理食塩液	100mL	全開	点滴静注メイン			●						
内服														
その他必要薬剤														
総投与時間	day1:皮下注+20分 day8:20分													
血管外漏出リスク	ハラヴェン(エリブリン):非壊死性抗がん剤													
調製時の注意事項	<フェスゴ配合皮下注> ・使用する前に冷蔵庫から取り出し、室温に戻す。 ・翼状針使用のため1瓶全量抜き取る。													
投与時の注意事項	<フェスゴ配合皮下注> ・25Gの翼状針を使用。 ・2mL/min以下の速度で5分以上かけて皮下注。 ・投与部位は大腿部のみ。前回の注射部位から少なくとも2.5cm離れた部位に投与。 ・皮膚に異常のある部位(傷、発疹、発赤、硬結等)は投与を避けること。 ・調製後、4時間以内に使用する。 ・投与後15分間、経過観察が必要。経過観察ののち点滴化学療法施行 <ハラヴェン> ・アルコール過敏の有無を確認													
備考欄	<フェスゴ配合皮下注> ・心機能障害が現れることがあるので、投与開始前には必ず心機能を確認し、投与中も適宜心機能検査(心エコー等)を行い、患者の状態を十分に観察すること。 ・前回投与日から6週間以上あいた場合は、初回投与量(フェスゴ配合皮下注IN)で投与する。													